

「健康経営優良法人 2024（大規模法人部門）」の認定について

東宝株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 松岡 宏泰 以下、当社）は、2024年3月11日付で経済産業省および日本健康会議が共同で主催する「健康経営優良法人 2024（大規模法人部門）」に認定されましたので、お知らせいたします。2022年から3年連続の認定となります。

当社は、2022年4月に発表した「TOHO VISION 2032 東宝グループ 経営戦略」において、「誰もが健康でいきいきと活躍できる職場環境」の整備をサステナビリティの方針の重要課題として掲げております。従業員が心身共に健康で、持てる能力を最大限に発揮できる職場環境を実現することが、企業と従業員を共に成長させることに繋がると考えているため、今後も、当社では、社員が心身の健康を維持および増進ができるよう、積極的に健康経営に取り組んでまいります。

当社の主な取り組み（2023年度）

- ・全社員向け「女性特有の健康課題」に関するセミナーを開催
- ・予防医学の理念から「腸活」に関するセミナーの開催
- ・食生活の改善、欠食防止を目的とした「置き型社食、オフィスコンビニ」の設置

以上



■ 健康経営優良法人認定制度について

健康経営優良法人認定制度とは、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を「見える化」することで、従業員や求職者、関係企業や金融機関などから評価を受けることができる環境を整備することを目的に、2016年度に経済産業省が創設した制度です。

健康・医療新産業協議会健康投資ワーキンググループ（日本健康会議健康経営・健康宣言 10万社WG 合同開催）において定められた評価基準に基づき、日本健康会議が「健康経営優良法人」を認定します。

出典：経済産業省ウェブサイト/「健康経営優良法人 2024」認定法人が決定しました！

「東宝株式会社 朗らか健康経営宣言」については、以下のURLよりご覧ください。

<https://www.toho.co.jp/company/info/sustainability>